

一般社団法人長岡青年会議所
2020年度 第5回 理事会
議事録

日 時：令和2年5月7日 木曜日 19:00～20:30

場 所：Web会議

出席者：出欠表参照

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| 1. 開会宣言 | : 金子隼人専務理事 |
| 2. JCI Creed 唱和 | : 加藤弦太理事 |
| 3. JCI Mission並びにJCI Vision 唱和 | : 土田慶和委員長 |
| 4. JC宣言文朗読並びに綱領唱和 | : 西方太地理事 |
| 5. 長岡JC宣言唱和 | : 赤川朋哉委員長 |
| 6. 議事録作成人の指名 | : 総務委員会（伊部貴成） |

7. 定足数の確認及び配布資料の確認

定足数：19時05分、理事 36名 中 35名 を確認。

定足数を満たし、会議の成立が宣言された。

当日配布資料：ファイル名 20_riji_5

- | | |
|--------------|-------------|
| 8. 理事長挨拶（別紙） | : 今泉知久理事長 |
| 9. 直前理事長挨拶 | : 上村英輔直前理事長 |

10. 議長選出

定款第37条第1項の規定により、今泉知久理事長が議長に選出された。

11. 前回議事録の承認（別紙）

第4回理事会議事録は、一部修正を前提に全会一致を持って承認された。

12. 審議事項（別紙）

【A. 特別議事】

(1) 休会願いの承認に関する件

①稲垣野馬人君の休会が全会一致を持って承認された。

13. 協議事項（別紙）

(1) 6月公開例会 「誇(ほこ)りを纏(まと)え～長岡まつりの力～」について

おまつり委員会委員会委員長より上程され、次回再上程となった。

15. 報告・依頼事項（別紙）

(1) 次年度理事長候補者選任投票について

上村英輔直前理事長より、次年度理事長候補者選任投票について依頼があった

(2) 「コロナに負けるな！食料支援で若者に勇気を届けよう！」について

兼古建太まちづくり委員会委員長より、「コロナに負けるな！食料支援で若者に勇気を届けよう！」

の報告、次回開催の協力依頼があった

16. 次回開催日の確認

日時：令和2年5月20日水曜日 19：00～

場所：Web会議

17. 監事講評（別紙）

：北澤晶監事

18. 閉会宣言

：金子隼人専務理事

年 月 日 曜日

理事長：

監事：

監事：

監事：

議事録作成人：

一般社団法人長岡青年会議所
2020年度 第5回 理事会
議事録（別紙）

8. 理事長挨拶 : 今泉知久理事長

皆様、本日は理事会にお集まりいただきましてありがとうございます。WEB上での理事会も2回目ですが、今のところ出席率が非常に良いようで、こういった形ならではの利点というものもあるんだなと感じています。さて、新型コロナの影響は皆様の生活や、社業にも及んでいることでしょう。先日まちづくり委員会の主導となり、市外から来ている長岡在住の学生支援を行いました。これが非常に好評を得ており、他団体や他LOMからも同じような活動を自分たちでやりたいという声をいただいております。こういった状況だからこそ、我々長岡青年会議所の活動が注目され、期待されているのだと感じます。積極的に動けるかどうかにはメンバー毎に個人差はあると思いますが、動けるメンバーを支えたり、それを外部に発信することで同調してくれる人や協力者を募ったりと、できることはたくさんあります。本日の議案数は少ないですが、事業を成功に導けるように理事の皆様からの積極的な意見を願います。それでは本日もよろしく願います。

9. 直前理事長挨拶 : 上村英輔直前理事長

お疲れ様です。本日は久しぶりに理事会に出席させていただきます。というのも、本日の理事会では2021年度の理事長候補者を選任する投票について皆様にご説明させていただくからです。新型コロナウイルスの影響で世界中が苦しい状況に立たされている中ですが、先ほど今泉知久理事長が仰ったように今だからこそ我々のような団体が力を発揮し、先陣に立って社会をより良くするための活動を進めていかなければなりません。長岡青年会議所がこれからも地域に必要とされる団体としてあり続けるために、最も相応しいと思う次年度理事長をよく考え、投票をお願いいたします。詳細につきましてはのちほど報告・依頼事項にてご説明させていただきます。それではよろしく願います。

11. 前回議事録の承認

【議事録署名人】北澤晶監事

議事録の方、確認させて頂きました。丁寧にまとめられていると思いますのでご承認お願いします。

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】一部修正を条件に全会一致を持って承認された。

12. 審議事項 : 今泉知久理事長

【A. 特別議事】

(1) 休会願に関する件

①稲垣野馬人君

【採決】挙手にて行われた。

【採決結果】全会一致を持って承認された。

1 3. 協議事項

(1)

6月公開例会 「誇(ほこ)りを纏(まと)え～長岡まつりの力～」について

【説明】：関光太常任理事

おまつり委員会です。6月公開例会の1回目の上程をさせていただきます。

先ずもって、上程が遅れてしまい申し訳ありませんでした。

直前まで考えていた手法がコロナの影響で集まってはいけないので、また委員会の方で再考し、正副常任会議を経ておりますので、ご容赦ください。

またZOOMを使つての例会になります。皆様からの建設的なご意見でより良い例会になりますのでよろしくお願いいたします。

【説明】：中村洋志おまつり委員会委員長

今ほど関常任理事よりありましたが、上程が遅くなり申し訳ありませんでした。

どうにか背景・目的に沿って軌道修正してまいりました。

本日は1回目の上程になりますので、皆様から忌憚のないご意見をお願いいたします。

Q：矢澤貴史理事

復興の時に発揮した力や街を発展させる力とはどのような力でしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

戦災や自然災害の後、どのように市民が団結して生まれた力なのか、外部からの支援や協力がどんな力になったかという意味です。街を発展させる力とは、復興からまちづくりを経て発展させる力と考えています。

Q：矢澤貴史理事

危機的状況とはコロナウイルスの件だけではなく、様々な状況を想定しているとかんがえてよろしいでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

今の状況で言うとコロナウイルスの事を考えていただけると分かりやすいと思います。

Q：丸山利彦理事

目的で対内と対外を分けている理由をお聞かせください。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

対内目的は学びを活かして市民を牽引する人財になってほしいと考えているので、分けました。

Q：丸山利彦理事

内容は同じだが、考え方としては違う考え方を持ってほしいということですか？

A：中村洋志おまつり委員会委員長

メンバーにはもうワンストップ上においてもらいたいと考えています。

Q：丸山利彦理事

歴史を学ぶことは団結力を高めることの手法と読めるので、目的に必要なと思いますかいかがでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

再考させていただきます。

Q：小熊孝幸理事

対内目的、対外目的共に団結力がキーワードになると思いますが、背景にも入れた方がいいのではないのでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

目前の危機的状況も、これからの時代も、復興を遂げてきた団結力を活かし、困難を乗り越えていく必要があります。でいかがでしょうか。

O：小熊孝幸理事

大丈夫だと思います。

O：小熊孝幸理事

収支予算書がシート毎に違うので修正をお願いいたします。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

修正します。

Q：小熊孝幸理事

事業内容の概要の後半の箇所を達成するのは難しいと思いますが、どのように考えているのかお聞かせください。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

今はSNSで発信しやすいタイミングでもありますので、それらを活用し、フォロワーが多くいる方々や行政にも協力をお願いしていますので、それが上手く出来れば達成できると考えております。

Q：小熊孝幸理事

対外対象者が市民全員になりますが、前回の正副常任会議の意見対応11に対して具体的な案は出ているのでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

前回の正副常任会議を経て、事業概要3の参加推進方法のPR戦略を追記させていただきました。

Q：小熊孝幸理事

実施内容の映像で伝いたいことを絞った方がいいと思いますが、いかがでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

過去と現在の対比に重点を置き、史実などをまとめたかと考えております。

O：小熊孝幸理事

類似事業からの引用が多すぎるので精査してください。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

精査いたします。

Q：小川恭子理事

事業内容からどのように対内目的を達成できるとお考えですか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

団結力は映像を観ただけでも感じる事が出来ると思えました。そし団結力を学べば次年度以降集客する時に発揮出来ると思ひ記載しました。

Q：小川恭子理事

リーダーシップも大切だが、それと同じくらいパートナーシップの大切さにも気づけるようにしては
いかがでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

一考させていただきます。

Q：西方太地理事

映像を観ただけで対内目的を達成できるか疑問です。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

その件については委員会内でも考えましたが、団結力は気持ちの問題なので、映像だけでも団結力は
生まれると考えました。映像で史実を学び現在と結び付けられると思います。

Q：西方太地理事

対内目的の効果測定でアンケート以外の方法は考えていますか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

現状は考えていません。

Q：西方太地理事

We bを使っての最大限出来るのがアンケートなのでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

人を集めないことが前提になるので、アンケートが最善策になると思います。配信の長所として、当
日を逃しても観返すことが出来、事後PRも可能と考えています。

Q：荒木法子より良く長く委員会委員長

今までの祭りや復興の歴史を踏まえて、今後の長岡について考えられるコンテンツがあると対内目的
が達成出来ると思いますが、いかがでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

映像は史実を学ぶ内容と過去と現状の対比、今の長岡をどう考えるのかを感じるものにしたいと考
えています。

O：荒木法子より良く長く委員会委員長

映像だけでは受動的になり、行動に移すのが難しいという4月例会の反省点があります。コロナウイ
ルスの影響で今後の対応を今一度考え直してみるような事をアンケートに入れ込む等の工夫があった
方が目的達成に近づけると思いますので、ご一考ください。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

一考させていただきます。

Q：佐藤太洋理事

対外案内文で返信欄がありますが、何について返信するのでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

削除させていただきます。

Q：佐藤太洋理事

当日、メンバーはZOOMで観て、一般の方はY o u T u b e で事前収録したものを観るということ
ですか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

事前収録したものを当日の定刻より配信するイメージで考えています。

Q：佐藤太洋理事

当日、メンバーと一般の方が観る映像は違うものと理解していいのですか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

例会中の映像は同じものです。一般の方には挨拶やセレモニーがないものを配信します。

Q：兼古建太まちづくり委員会委員長

当日19時から19時35分に収録したものを、後日配信すると理解してよろしいでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

その部分に関しましては悩んでいますが、5月例会の様子を見て考えたいと思います。外部に発信するものは趣旨説明等を入れない予定です。皆様のご意見をお聞かせください。

O：兼古建太まちづくり委員会委員長

理事長挨拶や趣旨説明、委員長の謝辞は入れてもいいと思いますし、聞き辛い部分に関しては収録し直す形で配信した方が美しいものになると思います。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

委員会内で再考したいと思います。

Q：兼古建太まちづくり委員会委員長

6月例会のタイトルに込めた想いをお聞かせください。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

目的にある団結力や戦災復興を成し遂げた部分を学んでいただき、その長岡人としての誇りを半纏のように身に纏っていただけることを考えました。

Q：兼古建太まちづくり委員会委員長

長岡まつりの力が団結力に繋がると考えてよろしいでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

そのように考えております。

Q：兼古建太まちづくり委員会委員長

この例会後にどのような長岡になってほしいと考えていますか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

今年に関しては難しいと思いますが、長岡まつりに興味を持っていただきたいのが大きい部分で一つあり、その為に団結力を感じていただきたいと考えています。

O：兼古建太まちづくり委員会委員長

SNSで自分たちが発信したい想いは、拡散されたいと思います。折角素晴らしい動画であっても拡散の方法で工夫がないとタイトルだけで観られなかったりすることもあるので、キャッチコピーなどを次回までに考えてほしいと思います。

しばらく待って質問等が無かったため、次回再上程になった。

15. 報告・依頼事項

(1) 次年度理事長候補者選任投票について

【説明】 上村英輔直前理事長

5月20日の理事会で行われる次年度理事長選任投票について説明いたします。投票用紙一式は事前に郵送でお届けしておりますので、まずは不足がないか確認してください。

投票用紙に次年度理事長として推薦したいメンバーを2名まで記入し、無地の白封筒に用紙を収めた上で、返信用封筒にて5月8日に投函してください。

(2) 「コロナに負けるな！食料支援で若者に勇気を届けよう！」について

【説明】 兼古建太まちづくり委員会委員長

5月2日に行いました、学生支援事業の報告と、第二回目の事業実施ご案内をいたします。

用意していた100セットが開始早々に無くなり、支援品を受け取れない学生が非常に多くおりました。また、今回対象としていない専門学生や、高専の学生から問い合わせが多数あり、県外から長岡に来て困っている学生の多さを改めて感じる事業となりました。つきましては、5月16日に第二回目の学生支援活動を行いますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。

(3) 献血へのご協力について

【説明】 今泉知久理事長

先月行われました献血へのご協力について、我々の活動を受けて複数の他LOMが同じ活動を始めようと動き出しております。我々としても次の機会、他にも新しい形の事業に取り組んでいきたいと思っております。

17. 監事講評 : 北澤晶監事

理事会お疲れ様でした。2回目のWEB理事会となりますが、理事の出席率という点では以前より良くなっているようです。これからは、その分だけきっちり議案を揉むことができているか、意見や質問が活発に交わされているかという点にも気を配ってみてください。本日は6月例会についての議案が上がってきました。何をやる例会なのか、何を発信していくのかというところでの認識のずれ違いをなくしていくためにも、気になった点、わからない点はどんどん指摘して行ってください。そして、次年度理事長候補者の選任投票の説明がありました。もうそんな時期なんですね。まだまだ2020年の活動は始まったばかりですが、これからの活動、時代や社会の先を見据えて真剣な投票をよろしく願いいたします。以上で監事講評とさせていただきます。それでは、お疲れ様でした。

以上